

令和4年9月発行

環境学習推進センター情報誌 第51号

Contents

eco サポート

発行元 公益財団法人山口県ひとづくり財団県民学習部

- P1 環境学習講座を開催してみませんか！
- P2 事例① 滑川沢登り体験
- P3 事例② やまぐち子ども樹木博士
- P4 山口県セミナーパークを拠点に開催される環境学習講座のお知らせ

学校で、地域で、各種団体等で

環境学習講座を開催してみませんか！

山口県ひとづくり財団の「環境学習指導者派遣制度」がサポートします。

サポートその1

山口県環境学習指導者バンクに登録された充実した講師陣が活用できます！

環境アドバイザー

○環境省の環境カウンセラー ○大学、環境行政、企業、環境活動団体等で指導及び講演等の豊富な実績を有する 等の講師・指導者を登録 **69名**

環境パートナー

○環境学習に関する組織に在籍し、豊富な指導経験を有する ○環境に関する資格を持ち、豊富な指導経験を有する ○県市町等が開催する学習会等で豊富な指導経験を有する 等の講師・指導者を登録 **114名**

講師・指導者の区分	環境アドバイザー	環境パートナー
講師・指導者の職務	講演会・研修会等での講演・講義	体験学習会・工作教室等での指導
1回の派遣人数	1回につき1人	1回につき3人まで
年間派遣回数	1団体につき同一年度中に2回まで	
派遣対象	参加者が概ね20人以上で2時間程度の環境学習を行う学校や各種団体等	

サポートその2

講師の謝金と旅費は、公益財団法人山口県ひとづくり財団が支払います！

講座主催者からの、環境学習講演会・体験学習会等の実施報告を受けた後、財団から講師指定口座に、既定の謝金・旅費を報償費として振り込みます。

15年に及ぶ実績

長年にわたり活用いただき、今年度も既に60件を超える申請をいただいています！

開催事例を、P2、P3で紹介します

お問い合わせ先

公益財団法人山口県ひとづくり財団
県民学習部環境学習推進センター
☎083(987)1110

詳細情報は
こちら



令和4年7月30日土曜日 晴れ

場所：佐波川水系滑川 当日水温21℃

指導者二人の役割分担は、私（ゲンゴロウ）がプログラム進行・安全管理を行い、ヤマンバは生物への豊富な知識で生き物係りを担当。加えて現地で活動する森林セラピー山口の「森の案内人」の数にもサポート頂いた。

当日の参加者は、ボーイスカウトの子ども達と保護者、指導者の総勢24名。集まった参加者に早速ヤマンバが生きたヒキガエルを見せ始めると子供たちの歓声上がる。実は1週間前の下見のときに捕まえてあったのだ。リアルな生き物はアイスブレイクにも役立つのでヤマンバはこの手をよく使う。



ここ滑川では難易度によって前半の下流部と後半の上流部に分かれており、上流部は小学4年生以上と大人に限定している。

上流部では滝を登ったり、一段と高い場所から淵に飛び込んだり、岩を利用した天然のウォータースライダーで遊んだり、天然のアトラクションが多く時間が経つのを忘れて遊んだ。

時間が来たので終了を告げると「えーっ！ もう終わりー？」と不満声で抗議を受けたが、安全に終わるためにはこれが限界であった。清涼な川の流れを全身で感じて頂いた一日となった。（清網建吾）



さて沢登り出発前にまず当日の約束事の説明。安全に楽しく遊ぶために「走らない」「ジャンプしない」「装備は脱がない」「バディーシステム」などなど、水辺の活動ならではのルールが沢山ある。

スタートして恐る恐る川に入ると綺麗さと冷たさにまた大きな歓声上がる。皆さん初めての体験である。ラッコのポーズで全身で水に浮かぶと浮遊感に驚く。少し歩くと広いプールのような淵に着く。ここは大人でも足は届かない水深なので大きな岩から飛び込むことができる。子供の周りで最初は遠慮がちだった大人も次々と飛び込み始め、大人と子供が一緒になって遊び始める。



「滑川沢登り体験」についてのお問い合わせ先

森林セラピー山口 担当：岸本
☎0835(56)5234

※通常、環境学習指導者派遣制度による講座・体験学習会等の開催を希望される場合、まずはバンク登録者の中から希望する講師・指導者をピックアップしていただき、主催者で直接講師・指導者に問い合わせさせていただきます。

子どもを中心に、森林観察を通して、さまざまな樹木の名称や特徴等を学び、森林に親んでもらうプログラムです！（写真は令和元年8月9日開催時のもの）

プログラム①



オリエンテーション

当日のスケジュール・内容について説明を受け、グループ分けをします。

プログラム②



木の名前を覚えながらの樹木ツアー

樹木に詳しい指導者に案内されて、グループで樹木の葉や枝にふれながら森林を散策します。

プログラム③



樹木の名前の識別テスト

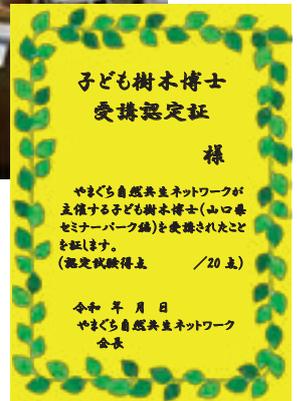
参加者は、樹木の標本をみて名前を識別し、回答用紙に樹木の名前を記入します。

プログラム④



認定証の授与

テストの答えを採点して、認定証を作成し、参加者一人ひとりに授与し激励します。



山口県セミナーパーク

「自然ふれあいゾーン」のご案内

山口県セミナーパーク自然ふれあいゾーンでは、樹木や草花、水中生物や野鳥の観察など、身近な自然にふれることができます。「県木・市町木展示園」「万葉植物園」「花木園」があり、事例2の講座も当施設で開催されたものです。

（ご利用の問い合わせは、山口県ひとづくり財団県民学習部 担当：田中 ☎083(987)1110 まで）



「やまぐち子ども樹木博士」についてのお問い合わせ先

「やまぐち自然共生ネットワーク」は、山口県の豊かな自然環境を後世に引き継ぐことを目的に、自然環境保全活動の推進等に取り組んでいます。自然にかかわる活動団体及び参加者を対象に、広く情報交換や活動の連携を図っています。

やまぐち自然共生ネットワーク 広報・会計担当
 (山口県環境生活部自然保護課内)
 TEL:083(933)3060 FAX:083(933)3069
 HP: <https://www.yama-kyou.net/>

※通常、環境学習指導者派遣制度による講座・体験学習会等の開催を希望される場合、まずはバンク登録者の中から、希望する講師・指導者をピックアップしていただき、主催者で直接講師・指導者に問い合わせさせていただくことになります。

山口県セミナーパークを拠点に開催される環境学習講座のお知らせ

—公益財団法人山口県ひとづくり財団主催—

ときわ動物園で学ぶ私たちの環境と未来

令和4年10月15日(土)

会場：ときわ動物園 対象者：県内の小学生とその保護者 30人程度
内容：ときわ動物園でのおはなしと体験学習



「竹害」から「竹財」へ～地域と共に竹の未来を考える～

令和4年10月8日(土)

会場：竹LABO (旧宇部市立小野中学校)
対象者：一般県民 (中学生以上) 30人程度
内容：竹資源を活かして地域を元気にする総合施設「竹LABO」を見学し、竹の魅力や可能性を体感する



こころとからだで森を感じてみよう～森林セラピー体験～

令和4年10月30日(日)

会場：山口市徳地森林セラピー基地・国立山口徳地青少年自然の家
対象者：一般県民 (中学生以上) 30人程度
内容：森林セラピー体験と自然環境保全について学ぶ



地域で協力して食品ロス削減に取り組む

令和4年11月20日(日)

会場：山口県セミナーパーク
対象者：一般県民 (中学生以上) 30人程度
内容：フードバンク活動の取組や県内企業の事例発表、意見交換を通して食品ロス削減について学ぶ



参加費は無料です。詳細は、市町役場や図書館などに募集案内チラシを配置するとともにホームページなどでお知らせします。

令和5年1月15日(日) 会場：山口県セミナーパーク

環境活動団体等交流会

全県的な環境学習の推進に向け、環境活動団体、環境学習関連施設、環境学習指導者、行政が一堂に会して、活動状況や課題等について情報を共有し、課題解決に向けた方策を検討します。

事例発表者

周防大島町なぎさ水族館学芸員 内田博陽 氏

山口県シェアリングネイチャー協会 福田和子 氏

山口市環境部環境政策課 近藤慶汰 氏

公益財団法人山口県ひとづくり財団
県民学習部
環境学習推進センター



地域ESD活動推進拠点

〒754-0893

山口市秋穂二島1062(山口県セミナーパーク内)

TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720

E-Mail kangaku@hito21.jp

<https://yamaguchi-learning.com/>

環境学習のひろば

検索